

栃木県における 5 G アンテナ 基地局等設置に 関するワンストップ窓口の設置と現状について

栃木県総合政策部
デジタル戦略課
令和 5 年 6 月 8 日



- ・ R2 (2020) 年4月 デジタル戦略室 発足
- ・ R2 (2020) 年8月 5Gアンテナ基地局等設置に関するワンストップ窓口 設置
- ・ R3 (2021) 年3月 とちぎデジタル戦略 策定

年月	国	県
R2(2020).3月		・ とちぎ創生15戦略（第2期） 決定
4月		・ デジタル戦略室、行政改革ICT推進課 発足 ・ 栃木県Society5.0戦略本部 設置
8月		・ 5Gアンテナ基地局等の設置に関するワンストップ窓口 設置
12月	・ デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針 策定 ・ 自治体DX推進計画 策定	・ とちぎデジタルスイッチ 策定
R3(2021).3月		・ とちぎデジタル戦略 策定
4月		・ デジタル戦略課 改組 ・ CMO 配置
5月		・ とちぎAIセンター 開所
9月	・ デジタル社会形成基本法 施行 ・ デジタル庁 発足	
10月		・ とちぎデジタルハブ 開設
11月	・ デジタル田園都市国家構想実現会議 設置	
R4(2022).2月		・ 栃木県庁DX推進ビジョン 策定
6月	・ デジタル田園都市国家構想基本方針 策定	
9月		・ 栃木県庁スマートワークスタンダード 策定
12月	・ デジタル田園都市国家構想総合戦略 策定	
R5(2023).2月		・ 栃木県デジタル人材育成方針 策定

とちぎデジタル戦略は Society5.0を見据え、様々な立場の方々と共に取り組んでいく本県デジタル化の指針となるものです。

現状と課題



様々な分野でデジタル化が進む

- ・スマートフォン
- ・AIスピーカー
- ・スマート農林業

一方で課題も…

デジタル化の課題

- ・悩みを抱えている人や企業と、解決する能力・意欲のある人や企業が結びついていない
- ・国や自治体、企業が持っているデータがあまり活用されていない
- ・デジタルトランスフォーメーション(DX)を進める人材が不足
- ・行政のデジタル化の遅れ

など



4つの戦略

戦略1 「デジタルで問題を解決する場」をつくる

- ・地域課題とデジタルによる解決手法をマッチングする仕組み「デジタルハブ」の創設

戦略2 安心・便利にデジタルが使える環境をつくる

- ・オープンデータをはじめとしたデータ利活用の推進
- ・5G等の通信環境の整備
- ・サイバーセキュリティの確保
- ・誰もがデジタル化の恩恵を受けることができる「インクルーシブなデジタル社会」づくり

戦略3 デジタル人材を育てる・呼び込む

- ・データサイエンティストなどデジタル人材の育成
- ・テレワーカー等の本県への呼び込み

戦略4 行政のデジタル化を加速させる

- ・行政手続のオンライン化の推進
- ・住民の利便性を高めるマイナンバーカードの活用
- ・データに基づく施策立案(EBPM)の推進
- ・とちぎの魅力を届けるデジタルマーケティングの推進

目指す社会



経済発展と社会課題の解決を両立し、人は単純な労働から解放され、より人と人がつながることができる社会へ

みなさんの知恵と想いをフル回転させ、デジタルを巧みに取り入れた「とちぎ発」「栃木方式」などと言われるような新たな仕組みや価値を生み出していきましょう!



各通信事業者による本県内における5Gアンテナ基地局等の設置を促進するため、県ホームページ上で①5Gアンテナ基地局等設置に関するワンストップ窓口の開設 ②基地局等の設置可能性がある県有施設のデータ公開 を実施している。

① 5Gアンテナ基地局等設置に関するワンストップ窓口

< 県ホームページ >



The screenshot shows the official website of Tochigi Prefecture. At the top, there is a navigation bar with categories like '防災・安全', 'くらし・環境', '子育て・福祉・医療', '教育・文化', and '社会基盤'. Below this, a breadcrumb trail reads: 'ホーム > 県政情報 > 情報通信 > 情報化推進 > 5Gアンテナ基地局等設置に関するワンストップ窓口'. The main heading is '5Gアンテナ基地局等設置に関するワンストップ窓口'. The text below explains that the prefecture aims to promote early 5G network expansion by supporting base station installation at public facilities, and that it will publish a list of such facilities on its homepage. At the bottom, there is a section titled '5Gアンテナ基地局等設置に向けた事務フロー'.

(<https://www.pref.tochigi.lg.jp/a04/society5/about5g.html>)

② 県有施設データの公開

< データ件数 >

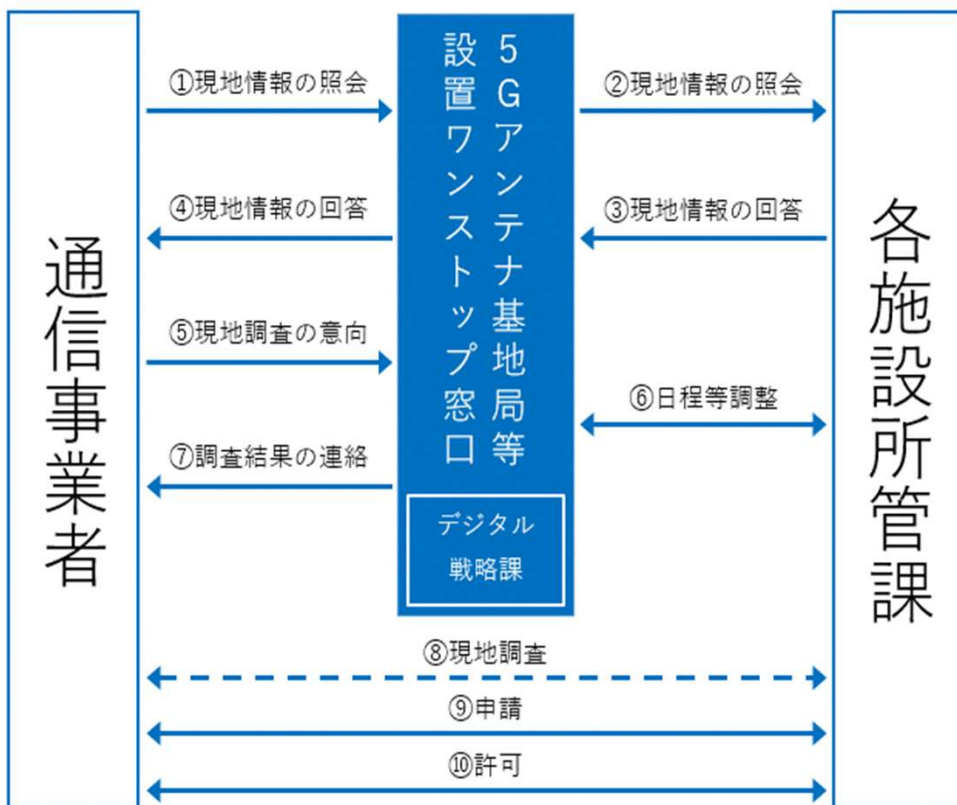
区分	件数
土地	5 5 3
建物	6 0 5
合計	1, 1 5 8

庁内調整実施

- ・ 施設所管課への事前説明
- ・ 県が保有する土地・建物のデータ整理

< 事務フロー >

- ・ 他県の事例を参考に作成



< データ整理 >

- ・ 管財課からデータ取得後、掲載用に整理

■ 栃木県が保有する土地・建物のデータ

- ・ [知事部局 土地 \(CSV : 53KB\)](#)
- ・ [知事部局 建物 \(CSV : 79KB\)](#)
- ・ [岡本台病院建物 \(CSV : 1KB\)](#)
- ・ [企業局 土地 \(CSV : 7KB\)](#)
- ・ [企業局 建物 \(CSV : 1KB\)](#)

【各所属の懸念】

- ・ データを公開することで事務が増える
- デジタル戦略課が一括対応することで調整が円滑に進むことを説明し、協力を得ました。

※ 協力を得られなかった例

警察関係の施設 (施設情報の掲載不可)

- ・ 問合せ件数 6件（令和2年度～令和4年度）
- ・ 基地局等設置 2件（すべて4G基地局 ※うち1件は5G転用調整中）

< 問合せ件数・基地局整備実績 >

	問合せ件数	基地局整備件数
令和2年度	5	2
令和3年度	0	0
令和4年度	1	0
合計	6	2

（補足1）

- ・ 問合せ6件はすべて同一の通信キャリアによるもの
※当該通信キャリア以外からの問合せなし

（補足2）

- ・ 基地局整備2件はすべて4G基地局
※うち1件（県立高校）は5G転用に向けて調整中

< 設置箇所 >



（県庁北別館）



（県立高校）

- ・ 5G基地局要望案件数 47件（地方公共団体要望調査、令和5年1月17日現在）
- ・ 5G人口カバー率 88.2%（全国平均93.2%）

5G基地局		要望地域別案件数						
要望数	(内数) R5年度中に 整備予定	公共・教育施設	住宅地	観光地	工場・ オフィス	商業施設	農林業地	その他
47 11市町	27 6市町	21 6市町	13 1市	6 4市町	3 2市町	1 1市	1 1町	2 2市町

（令和4年携帯電話基地局等インフラ整備に関する要望調査結果を基に作成）

都道府県別の5G人口カバー率（2022年3月末）



（令和4年10月21日総合通信基盤局報道資料）

- 5Gエリアで利用可能なソリューションの実証実験
- 未来技術社会実装事業（スマート林業）

<実証実験（R2年度）>

(1)アバター¹³ ロボット

による遠隔地での
芸術鑑賞等



(2)ARスマートグラス¹⁴

による遠隔からの作
業のサポート



<未来技術社会実装事業（R2年度～）>

栃木県	とちぎの林業イノベーション by Society5.0	AI, IoT, 5G, 自動運転, ドローン
<p>地域課題・目指す将来像</p> <p>地域課題</p> <ul style="list-style-type: none"> とちぎの森林資源フル活用、需給ミスマッチ解消と森林の若返りによる公益的機能の高度発揮 <現状：約70%が利用期> 人口減少など社会情勢を踏まえた労働生産性の向上 <現状：日本 主伐 7m/人日・オーストラリア 30~60m/人日> 林業の魅力アップによる若年者の新規参入 <現状：若年者（10~20代）約30%（新規就業者に占める割合）> <p>将来像</p> <ul style="list-style-type: none"> 林業×未来技術により、記憶・経験のアナログ林業からデジタルを活用したスマート林業への転換を図り、世界に誇る林業大国を目指す 	<p>課題解決に向けた取組</p> <p>森林資源情報のデジタル化・可視化</p> <ul style="list-style-type: none"> 航空レーザ計測による森林資源情報の把握（樹種・地形・境界等） クラウドシステムや5Gを活用した森林情報の高度利用 <p>生産管理のICT化</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTの活用による効率的なSCMに資する需給マッチングシステムの導入 <p>自動化による労働負荷低減</p> <ul style="list-style-type: none"> 伐採等における自動化技術等の導入による木材生産性の向上 ドローンによる苗木運搬・薬剤散布(下刈り)等、造林・育林作業の省力化 	<p>推進体制</p> <p>地方公共団体 栃木県・宇都宮市・足利市・佐野市・鹿沼市・日光市・真岡市・大田原市・矢板市・那須塩原市・塩谷町・那須町・那珂川町</p> <p>民間事業者等 二宮木材株式会社・渡良瀬林産株式会社・ヤマサワシヤ株式会社・栃木県木材工業会・那須町森林組合・たかはら森林組合・美バスコ・美小松製作所</p> <p>栃木県 未来技術地域実装協議会 ～とちぎスマート林業推進協議会～</p> <p>伴走型支援</p> <p>大学等研究機関 国立大学法人宇都宮大学・栃木県林業センター</p> <p>国 総務省・林野庁・農林水産省・国土交通省</p> <p>現地支援責任者 (関東森林管理局)</p>
<p>2022年度の主な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> 航空レーザ計測の解析が終了したデータは順次クラウドシステムへ反映し、事業者・市町との運用を開始 生産管理システムについて参画企業のニーズ調査を行い、システムを検討 モデル地区における、自動化機械の実証実験の実施及び一部現場への実装 	<p>航空レーザ計測</p> <p>ロングリーチ 伐倒機</p> <p>ICTハーベスタ</p> <p>ドローン 苗木運搬</p> <p>ドローン 薬剤散布</p> <p>写真：栃木県提供</p>

（「とちぎデジタル戦略」に掲載）

（内閣府HP：<https://www.chisou.go.jp/tiiki/kinmirai/ichiran.html>）

- ・ 今後も、通信環境の整備を踏まえ、デジタル技術を活用した地域課題の解決に取り組むたいと考えています。
- ・ 本県の取組について、御意見をお聞かせください。よろしく申し上げます。



【お問い合わせ】

栃木県 総合政策部 デジタル戦略課 Society5.0担当

栃木県宇都宮市塙田1-1-20 県庁舎本館9階

電話番号：028-623-2824

Email：dx@pref.tochigi.lg.jp